



INTERNATIONAL JOURNAL

(インターナショナル・ジャーナル)

2023 Winter Issue (冬号)

【四半期ごとに、環境について国際的な視点でご紹介します。】

日本は、世界から水を輸入している！？

6 安全な水とトイレ
を世界中に



バーチャルウォーター(仮想水)を知っていますか？

バーチャルウォーターとは、食料を輸入している消費国が、もしその食料を自国で生産するとしたら、どれだけの水が必要だったかを推定したものです。

例えば、1キログラムのとうもろこしを生産するには約 1,800 リットルの水が必要となります。また、牛はこうした穀物を大量に消費しながら育つため、牛肉1キログラムを生産するには、約 2 万リットルもの水が必要です。食料を大量に輸入している日本は、形を変えて大量の水を輸入していると考えることができます。こうしたことから、海外での水を巡る環境問題は、日本と無関係とは言えないのです。



とうもろこし1キログラム



1,800
リットル



牛肉1キログラム



20,000
リットル

水と衛生

「水」は、人間の生命維持や健康と密接に関わっています。世界では、安全な水源からの飲み水を利用できない人が、約 8 億人もいます。また、衛生的なトイレを使うことができない人は、約 26 億人もいます。

資源を大切に

近年、地球温暖化による気候変動や急激な人口増加とあいまって、水不足、水質汚染など世界の水環境問題はますます深刻な状況となってきています。食品ロス防止、地産地消など、限りある資源を大切にし、地球環境を守るために、一人ひとりが出来ることに取り組んでいきましょう。

参考：環境省・JICA 他

令和5年12月18日発行 印刷物登録 令和5年度第93号

東京二十三区清掃一部事務組合 清掃事業国際協力室

(Clean Authority of TOKYO, International Cooperation Department for Waste Management)

ホームページ : <https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/index.html> 電話 : 03-6238-0575

【東京二十三区清掃一部事務組合は、海外のごみ問題に23区とともに取り組んでいます。】



Clean Authority of TOKYO



区のイベントに参加しました!!

11月は、多くの区でイベントが開催されました。

清掃事業国際協力室が参加・展示を行ったイベントの様子をご紹介します。

文京区

11月3日(金・祝)
文京シビックセンター



渋谷区

11月4日(土)・5日(日)
代々木公園



大田区

11月4日(土)・5日(日)
平和の森公園 緑のエリア



中野区

11月11日(土)
中野四季の森公園



港区

11月20日(月)~30日(木)
みなとパーク芝浦



多くの区民の皆様にご来場いただきました。ありがとうございました!

各イベントでは、世界のごみ問題を取り上げたパネルの展示や啓発パンフレット・ノベルティの配布を行いました。

また、来場者の方からは、「マイバッグやマイボトルを持ち歩く」「食べ残しをしない」など、普段の生活の中で取り組んでいる環境に優しい行動について、ご意見やご感想を多くいただきました。